

キラリ 熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

東都大学の学生が令和3年7月号から広報レシピの調理を担当！



東都大学管理栄養学部
広報レシピ
調理協力学生の皆さん

自分たちの学びを生かし
広報レシピで地域貢献

広報ふかやでは、裏表紙の『今日のごはんは明日のげんき！笑顔でつくる健康なまち深谷』というコーナーで、食や栄養の専門家である東都大学の教員に協力いただき毎月『健康コラム』を掲載しています。そのコラムで取りあげられている食材を使った『レシピ』の紹介で、広報掲載用の調理を担当しているのは、東都大学管理栄養学部の皆さんです。

学生の課外活動の一つとして、大学が募集すると、料理を作ったり、食べたりするのが好きな学生が多く参加するという『広報レシピ調理協力学生』。調理の時に心掛けていることを学生に聞くと、「写真として広報に残るので、読者が作りたくなるように、食材の切り方や盛り付け方などを意識しています。」と調理のポイントを教えてくださいました。



▲広報に掲載される健康コラムと連動した『広報レシピ』の料理を作る協力学生

また、最近では広報のレシピについて、『毎回楽しみ』などと大学のイベント時にお客さんから期待の声をもらう機会も増え、自分たちの学びが、どう役立っているのかを学生自身も直接感じられるといいます。

この活動について「健康コラムで、深谷の特産品を取り上げたりするので、レシピを通じて地域に自分たちが学んだことを還元できる」や「広報レシピや健康コラムの内容をきっかけに、食材やレシピについてとても良い勉強になったので、さらに専門的な知識を深めていきたい」などそれぞれの思いを語る学生たち。『教員』『学生』『地域』の相乗効果を生かしながら、栄養のスペシャリストの卵として、これからも『食と健康』の情報を発信していきます。

『農業』で

深谷を元気に！

AgriTech Award2023を開催しました

深谷市の農家が抱える農業課題を、解決する企業・技術（アグリテック）を集める取り組みである『AgriTech Award2023』を実施しました。

第5回目の開催となる今回は「深谷発！共に創る農と食の未来」をテーマに、『農業生産部門』と『フードバリューチェーン部門』の2部門を設け、合計25件の応募がありました。

令和5年11月16日に実施された最終審査により、最優秀賞をはじめ各賞が決定し、令和5年12月19日に市役所で表彰式を開催しました。

『AgriTech Award』に提案いただいた原石の中から、将来、深谷市の農業現場で輝くアグリテックが出てくることが期待されます。



深谷市では、『儲かる農業都市ふかや』の実現を目指し、『農業』を核とした産業のブランディングを進めています。
問い合わせ/産業ブランド推進室 ☎577 - 3819
産業ブランド推進室 [検索](#)

AgriTech Award2023 審査結果

- 《最優秀賞》**
【農業生産部門】
 (株)TOWING
 『脱炭素・有機転換・減化学肥料を両立する高性能バイオ炭“由炭”の普及』
- 【フードバリューチェーン部門】**
 Green Carbon(株)
 『深谷ネギに次ぐブランディング作物、AGREENを活用した環境配慮米（深谷米）の商品開発と深谷ブランドの確立』
- 《シタラ興産賞》**
 (株)FieldWorks/筑波大学
 『ネギ畑畝間除草自動ロボット開発』

深谷市のアグリテックに関するさまざまな情報は、公式ホームページ『DEEP VALLEY』（右記QRコードからアクセス）に掲載しています。ぜひご覧ください。
※深谷市はアグリテック集積都市『DEEP VALLEY』を目指し、さまざまな取り組みをしています。



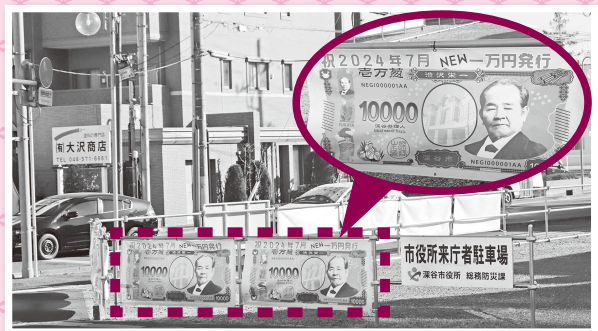
ふっかちゃんの日常から 深谷が見えてくる

ふっか 散歩



126 新1万円札発行PR (市内各所)

深谷の偉人『渋沢栄一翁』が肖像の新1万円札の発行日が、7月3日(水)に決定したね～。市内では、いろんなところで、栄一翁の新1万円札発行をPRしているんだってえ～！早速、市内のどんなところに何があるのか、ふっかちゃんが探してみよ～っと。



▲市役所本庁舎南側来庁者駐車場

▶市役所本庁舎の中に、新1万円札の発行日7月3日(水)までのカウントダウンを表示するモニターがあったよ～。いよいよ、実感が湧いてくるね～。ふっかちゃんもわくわく～♪



▲駅通りには、街路灯に渋沢栄一翁のデザインのフラッグがすら～っと飾られているよ～。通り全体で新1万円札の発行と深谷市のことを盛り上げているんだね～。



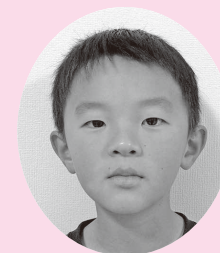
ふっかちゃんのつぶやき

ふかやシティハーフマラソンが開催されるねえ～！ふっかちゃんは全力でランナーのみんなを応援するよお Y(0≦ω≦0)Y



心の広場

榛沢小学校2年
青木 陽さん



たすけあい

ぼくは一年生のときに、六年生にやさしくしてもらいました。

一年生になったばかりでまだなれていなかったときです。まい日学校にいくのがふあんでないました。

花だんのまえでなれているときに、六年生がきてくれて「大じょうぶだよ。」

「ランドセルもつよ。」
とってくれました。それで、きょうしつまでつれていってくれました。そのときぼくはとてもうれしかったです。

ぼくもこまっている人がいたらこえをかけてあげようとおもいました。

二年生になって、学校で一年生がこまっていた、ぼくがこえをかけてあげました。その子が

「ありがとう。」
とってくれました。ありがとうといわれてとてもうれしかったです。もっとこまっている人がいたら、こえをかけてあげようとおもいます。こえをかけて、ありがとうをふやしていきたいです。

みんなでたすけあって、こまっている人がいたらげんきになれるように、どんどんこえをかけていきたいです。

